|  |  |
| --- | --- |
| 解答例 | 解説 |
| １ |  | ⑴　アルプス・ヒマラヤ造山帯⑵　ウ⑶　長さが短く，急流である。（12字） | １ | ⑴　アルプス・ヒマラヤ造山帯は，ユーラシア大陸南部を東西に走る造山帯で，ヒマラヤ山脈には世界のエベレスト山〔チョモランマ〕をはじめ，8000ｍ級の山々が連なっている。また，ヨーロッパを南北に分けるアルプス山脈にはモンブラン，マッターホルンなどがあり，多くの観光客が訪れる。⑵　ア　日本の国土の中で山地は61.0％，地は11.8％をしめている。また，台地は11.0％，低地は13.8％となっている。イ　フォッサマグナは中央ともよばれ，西は糸魚川静岡構造線とよばれ，はっきりしているが，東縁は明確ではない。ウ　親潮は千島海流ともよばれる寒流である。エ　冷帯〔寒帯〕に属する北海道の冬は厳しく，亜熱帯に属する南西諸島は一年を通して気温が高く，雨も多い。⑶　日本列島は細長くその中央に山地があるため，川は短く急流となる。世界最長のナイル川は日本列島の２倍以上の長さとなっている。 |
| ２ | 思考アイコン | ⑴　イ⑵　や稚貝をある程度育ててから放流し，成長してからとる漁業。（30字，下線部の語句を使う）⑶　ア，エ | ２ | ⑴　米は高温多雨の気候に適した穀物で，世界の人口の約半分が主食としている。南アジア・東南アジア・東アジアがおもな生産地。小麦は温帯や冷帯の半地域で主にされている穀物で，ヨーロッパを中心に食べられている。とうもろこしは温暖多雨の気候帯に適した穀物で，メキシコ，南アメリカ，中央アフリカなどで主食としている。⑵　漁業が，卵をふ化させてから成魚となるまで人工的に育てるのに対して，栽培漁業は一定の大きさになると海などに放流し，自然の中で生育させる。日本では｢サケ｣の栽培漁業が古くから行われていた。⑶　第一次産業は人が自然に働きかけて営む産業で，農業・漁業・林業・水産業など。第二次産業は第一次産業で生み出されたものを加工する産業。第三次産業は第一次・第二次産業以外のすべての産業をさす。なお，イ，カは第一次産業で，ウ，オは第二次産業である。 |